

## ② 数量計算書

②-1 恒久対策工数量計算書

②-2 応急対策工数量計算書

## ②-1 恒久対策工数量計算書

城山公園(丸之内)斜面外

災害復旧工事

(恒久対策)

【数量計算書】

令和7年2月

## 目 次

		頁
01	数量総括表	1
02-1	残土処理工	9
03-1	法面整形工	10
03-2	強度ネット工	11
03-3	植生工	12
04-1	鉄筋挿入工(無足場工法)	13
05-1	作業土工(かご枠工)	16
05-2	かご枠工	17
06-1	水抜きパイプ工	22
07-1	作業土工(流路工)	23
07-2	流路工	25
08-1	道路土工	42
09-1	作業土工(擁壁工)	44
09-2	擁壁工(テラセル)	45
09-3	擁壁工(網状鉄筋挿入工)	47
10-1	作業土工(排水工)	64
10-2	排水工	65
11-1	構造物撤去工	68
12-1	舗装工	69
13-1	防護柵工	70

設計数量総括表

設計名：  
ブロック：

事業区分：  
工事区分：

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
土工						
	残土処理工					
	土砂等運搬	小規模, 土砂 バックホウ山積0.28m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	133.0	
	残土等処分			m <sup>3</sup>	133.0	
法面工						
	法面整形工	法面整形(切土部)				
	高強度ネット工	土砂, 現場制約有り		m <sup>2</sup>	5,751.2	
	高強度ネット張工			m <sup>2</sup>	3,516.3	
	ざぶとん設置工			箇所	879	
	高強度ネット工A部材			式	1	※高強度ネット工A部材表参考
	高強度ネット工B部材			式	1	※高強度ネット工B部材表参考
	植生工					
	侵食防止用植生マット工 (SP-45)			m <sup>2</sup>	4,258.0	市場単価

設計数量総括表

設計名：  
ブラック：

事業区分：  
工事区分：

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
補強土工	鉄筋挿入工 (無足場工法)					
	鉄筋挿入工		$\phi 90, SD345, D19, L=3.0m/本$ 法勾配～1:0.9	本	454	※単位数量計算書参照
	鉄筋挿入工		$\phi 90, SD345, D19, L=4.0m/本$ 法勾配～1:0.9	本	425	※単位数量計算書参照
	削孔機械固定用 ワイヤーセット工	非樹林帶		回	99	削孔本数9本に1回計上
かご工	確認試験工			本	26	全本数の3%かつ3本以上
作業土工						
	床掘り		土砂, 小規模	$m^3$	167.1	
	埋戻し		流用土, 小規模	$m^3$	54.2	
かご枠工						
	かご枠(最上段)		B1000×H500(全蓋)	$m^2$	44.9	
	かご枠(中・下段)		B1000×H500(半蓋) 勾配1:0.5用	$m^2$	143.7	
	詰石		割栗石 $\phi 150\sim 200$	$m^3$	179.1	
	吸出し防止材		$t=10mm$	$m^2$	471.4	

設計数量総括表

設計名：  
ブロック：

事業区分：  
工事区分：

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
地下水排水工	水抜きパイプ工					
	排水補強パイプ	STK400, $\phi 60.5 \times t2.3$ , 高耐食ZAMメッキ鋼管 L=1.8m/本	本	8		
	ポリエチレン管	$\phi 75$	m	70.4		
排水構造物工						
	作業土工					
		掘削 (急傾斜地崩壊対策工より上流)	土砂, 小規模	m <sup>3</sup>	111.5	
		床掘り (急傾斜地崩壊対策工より上流)	土砂, 小規模	m <sup>3</sup>	339.1	
		埋戻し (急傾斜地崩壊対策工より上流)	流用土, 小規模	m <sup>3</sup>	391.3	
		掘削 (急傾斜地崩壊対策工より下流)	土砂, 小規模	m <sup>3</sup>	0.0	
		床掘り (急傾斜地崩壊対策工より下流)	土砂, 小規模	m <sup>3</sup>	205.9	
		埋戻し (急傾斜地崩壊対策工より下流)	流用土, 小規模	m <sup>3</sup>	176.0	
流路工						
	管渠工	ポリエチレン管, $\phi 300$	m	59.0	※単位数量計算書参照	
	暗渠工	ポリエチレン多孔管, $\phi 300$	m	70.0	※単位数量計算書参照	
	暗渠工	ポリエチレン管端部材(トマリ), $\phi 300$	個	2		
	ポリエチレン角形フリューム (帶工部)	B500×H625	m	38.0	※単位数量計算書参照	

### 設計數量總括表

設計名：ブロッケ

分区分區事業工事

### 設計數量總括表

設計名：ブロッケ

分區事業

工種	種別	細別	規格	規格	単位	数量	摘要
道路工							(緊急車両用)
道路土工	掘削工	土砂：オーブン掘削			m <sup>3</sup>	11.7	
	残土処理工	土砂			m <sup>3</sup>	70.2	
作業土工(擁壁工)	床掘り	土砂, 小規模			m <sup>3</sup>	134.3	
	埋戻し	流用土, 小規模			m <sup>3</sup>	72.6	
	基面整正				m <sup>2</sup>	63.9	
擁壁工(テラセル工)	壁面工	直高面積			m <sup>2</sup>	77.0	
		3セルタイプL2650×B800			枚	193	
		セルロック			個	1,351	
	セルアンカー	□30×550			本	212	
	土のう	ジオセルバッフル			袋	118	
	樹脂アンカーピン	□20×300			本	118	
	碎石	C-40または(RC-40)			m <sup>3</sup>	64.5	

設計数量総括表

設計名：  
ブラック：

事業区分：  
工事区分：

工種	種別	細別	規格	数量	摘要
道路工					(緊急車両用)
擁壁工 (網状鉄筋挿入工)	削孔工	削孔径 $\phi$ 115mm	礫質土	m 443.9	
		削孔径 $\phi$ 115mm	軟岩	m 148.0	
		合計		m 591.9	
鋼材挿入工		L<10m L=6.5m (3.0m+3.0m+0.5m)		本 44	
		L<10m L=8.0m (3.0m+3.0m+2.0m)		本 42	
		合計		本 86	
注入打設工	セメントミルク	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	割増倍率 $\alpha$	$m^3$ 19.7	削孔長合計 $\times \pi \times (0.115) / 4 \times \alpha$
移設工	施工基面：1箇所(設置+撤去)			回 1	
加圧及び頭部処理工		L<10m		本 86	
確認試験工		総打設本数の3%かつ3本以上		本 3	
足場工				$\frac{1}{2}m^3$ 498.3	
基本試験工	定着地盤の確認			式 1	
キヤッピングビーム工 コシクリート打設工	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$			$m^3$ 21.6	
型枠工				$m^2$ 34.5	
キヤッピングビーム工 鉄筋工	SD345D13			kg 965	
目地工	1箇所			$m^2$ 0.7	

設計数量総括表

設計名：  
ブロック：

事業区分：  
工事区分：

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路工						(緊急車両用)
擁壁工 (網状鉄筋挿入工)	均しコンクリート工 コンクリート打設工	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$		m <sup>3</sup>	19.3	
	均しコンクリート工 型枠工			m <sup>2</sup>	28.3	
作業土工(排水工)	床掘り	土砂, 小規模		m <sup>3</sup>	17.2	
	埋戻し	流用土, 小規模		m <sup>3</sup>	11.1	
	基面整正			m <sup>2</sup>	11.3	
排水工	落蓋側溝	PU3-B300-H300		m	52.0	T14用グレーチング、蓋
	1号集水栓	B600×L600×H800		箇所	1	※単位数量計算書参照
構造物撤去工	コンクリート構造物取壊し	U型水路		m <sup>3</sup>	2.9	L=28.9m
		重力式擁壁		m <sup>3</sup>	29.9	L=16.8m
	舗装取壊し	$t=4cm$		m <sup>3</sup>	3.6	A=89m <sup>2</sup>
舗装工	舗装準備工	不陸整正		m <sup>2</sup>	81.8	
	アスファルト舗装工	表層(密粒度アスファルト) $t=4cm$		m <sup>2</sup>	126.0	

## 設計數量總括表

## 設計名：ブロッケ

分分區區事業工

## 一般計算書

工種：土工  
別：残土処理工  
ブロック：

## 一般計算書

工種：法面工  
種別：法面整形工  
ブロック：

細別／規格	算式	数量
法面整形(切土部)	法面展開図(2)～(6) より $A=1698.7+1204.0+1473.9+290.2+284.5+329.7+470.2$ $=5751.2\text{m}^2$	$\text{m}^2$ 5751.2
土砂 現場制約有り		

## 一般計算書

工種：法面工  
種別：高強度ネット工  
ブロック：

細別／規格	算式	数量
高強度ネット張工	法面展開図(1)(2)より $A=1817.6+1698.7=3516.3\text{m}^2$	$\text{m}^2$ 3516.3
ざぶとん設置工	$n=454 + 425=879$ 箇所	箇所 879
高強度ネット工A部材	$n=1$ 式	式 1
高強度ネット工B部材	$n=1$ 式	式 1

# 一般計算書

工種：法面工  
種別：植生工  
ブロック：

細別／規格	算式	数量
侵食防止用植生マット工 SP-45 切土法面	法面展開図(3)～(6)より $A=1204.0+1473.9+290.2+284.5+329.7+470.2+205.5$ $=4258.0 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup> 4258.0

## 一般計算書

工種：補強土工  
種別：鉄筋挿入工(無足場工法)  
ブロック：

細別／規格	算式	数量
鉄筋挿入工 φ 90, SD345, D19 L=3.0m/本	n=ざぶとん材 =550本	本 454
鉄筋挿入工 φ 90, SD345, D19 L=4.0m/本	n=ざぶとん材 =514本	本 425
削孔機械固定用 ワイヤーセット工 非樹林帶	削孔本9本に1回計上する。 n= 454 ÷ 9 = 50.4(端数切捨)+1(1回目セット時) → 51 回 n= 425 ÷ 9 = 47.2(端数切捨)+1(1回目セット時) → 48 回 $\Sigma n=51 + 48 =99$ 回	回 99
確認試験工	全体の3%かつ3本以上 n=(454+425) × 0.03(3%)= 26.37 → 26 本	本 26

細別：鉄筋挿入工

規格：φ 90, SD345, D19, L=3.0m/本

## 単位数量計算書

10本当り

材料／規格	算 式	単位	数 量
削孔工(φ 90) レギ質土 法高80m以上100m未満 法勾配～1:0.9	$L=1.45*10=14.5m$	m	14.5
削孔工(φ 90) 軟岩 法高80m以上100m未満 法勾配～1:0.9	$L=1.45*10=14.5m$	m	14.5
鋼材挿入工 L=3.0m/本	n=10 本	本	10
注入打設工 セメントミルク W/C=50%	$V=\pi/4*0.090^2*29.0*(1+0.4)=0.26m^3$ 割増率	m <sup>3</sup>	0.26
頭部締付工	n=10 組	組	10
頭部処理工	n=10 組	組	10
ネジ節異形棒鋼 亜鉛メッキ SD345, D19, L=3.0m/本	n=10 本	本	10
スペーサー D19用	1箇所当たりに2個使用する。 $n=2*10=20$ 個	個	20
先端キャップ D19用	n=10 個	個	10

細別：鉄筋挿入工

## 単位数量計算書

規格：φ 90, SD345, D19, L=4.0m/本

10本当り

材料／規格	算 式	単位	数 量
削孔工(φ 90) レキ質土 法高80m以上100m未満 法勾配～1:0.9	$L=1.95*10=19.5m$	m	19.5
削孔工(φ 90) 軟岩 法高80m以上100m未満 法勾配～1:0.9	$L=1.95*10=19.5m$	m	19.5
鋼材挿入工 L=4.0m/本	n=10 本	本	10
注入打設工 セメントミルク W/C=50%	$V=\pi/4*0.090^2*39.0*(1+0.4)=0.35m^3$ 割増率	m <sup>3</sup>	0.35
頭部締付工	n=10 組	組	10
頭部処理工	n=10 組	組	10
ネジ節異形棒鋼 亜鉛メッキ SD345, D19, L=4.0m/本	n=10 本	本	10
スペーサー D19用	1箇所当たりに2個使用する。 $n=2*10=20$ 個	個	20
先端キャップ D19用	n=10 個	個	10
カップラー D19用	n=10 個	個	10

# 一般計算書

工種：かご工  
種別：作業土工  
ブロック：

細別／規格	算式	数量				
床掘り	$V=1.44*40.7+2.79*38.9=167.1 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$				
土砂、小規模		167.1				
埋戻し	$V=0.50*40.7+0.87*38.9=54.2 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$				
流用土、小規模		54.2				
	<p><b>断面図</b> (1号かご枠工)</p> <table border="1"> <tr> <td>床掘り</td> <td>1.44 <math>\text{m}^3</math></td> </tr> <tr> <td>埋戻し</td> <td>0.50 <math>\text{m}^3</math></td> </tr> </table>	床掘り	1.44 $\text{m}^3$	埋戻し	0.50 $\text{m}^3$	
床掘り	1.44 $\text{m}^3$					
埋戻し	0.50 $\text{m}^3$					
	<p><b>断面図</b> (2号かご枠工)</p> <table border="1"> <tr> <td>床掘り</td> <td>2.79 <math>\text{m}^3</math></td> </tr> <tr> <td>埋戻し</td> <td>0.87 <math>\text{m}^3</math></td> </tr> </table>	床掘り	2.79 $\text{m}^3$	埋戻し	0.87 $\text{m}^3$	
床掘り	2.79 $\text{m}^3$					
埋戻し	0.87 $\text{m}^3$					

かご枠工(B1000×H500)数量集計表

種 別	規 格	単位	数 量					適 用
			1号	2号	3号	4号	合計	
かご枠(最上段)	B1000×H500(全蓋)	m2	20.9	19.8	2.2	2.0	44.9	
かご枠(中・下段)	B1000×H500(半蓋) 勾配1:0.5用	m2	61.3	78.1	4.3	0.0	143.7	
詰石	割栗石 φ150~200	m3	78.0	93.0	6.2	1.9	179.1	
吸出し防止材	t=10mm	m2	194.7	248.3	18.8	9.6	471.4	

# 一般計算書

工種：かご工  
種別：かご枠工  
ブロック：1号

細別／規格	算式	数量
かご枠(最上段) B1000×H500(全蓋)	$L=5.71+11.62+24.34=41.7m$ $A=41.7*0.5=20.9m^2$	$m^2$ 20.9
かご枠(中・下段) B1000×H500(半蓋) 勾配1:0.5用	1段目: $L=5.88+8.05+3.24+3.40+20.12=40.6m$ 2段目: $L=5.83+8.07+2.82+3.54+20.26=40.5m$ 3段目: $L=5.77+8.10+3.41+3.67+20.40=41.4m$ $\Sigma L=40.6+40.5+41.4=122.6m$ $A=122.6*0.5=61.3m^2$	$m^2$ 61.3
詰石 割栗石 $\phi 150\sim 200$	$V=(20.9+61.2)*1.0*(1-0.05)=78.0 m^3$ ※ロス率	$m^3$ 78.0
吸出し防止材 $t=10mm$	【背面部】 1段目: $A=40.6*2.0=81.2m^2$ 2段目: $A=40.5*0.75=30.4m^2$ 3段目: $A=41.4*0.75=31.1m^2$ 4段目: $A=41.7*0.75=31.3m^2$  【端部】 $A=2.0*1.0*4=8.0m^2$  $\Sigma A=(81.2+30.4+31.1+31.3+8.0)*(1+0.07)=194.7 m^2$ ※ロス率	$m^2$ 194.7

# 一般計算書

工種：かご工  
種別：かご枠工  
ブロック：2号

細別／規格	算式	数量
かご枠(最上段) B1000×H500(全蓋)	$L=14.12+25.34=39.5m$ $A=39.5*0.5=19.8m^2$	m <sup>2</sup> 19.8
かご枠(中・下段) B1000×H500(半蓋) 勾配1:0.5用	1段目: $L=9.00+6.74+22.50=38.2m$ 2段目: $L=9.11+4.36+1.92+22.63=38.0m$ 3段目: $L=9.22+4.47+2.05+22.77=38.5m$ 4段目: $L=9.32+7.06+2.18+22.90=41.5m$  $\Sigma L=38.2+38.0+38.5+41.5=156.2m$ $A=156.2*0.5=78.1m^2$	m <sup>2</sup> 78.1
詰石 割栗石 φ150～200	$V=(19.8+78.1)*1.0*(1-0.05)=93.0 m^3$ ※ロス率	m <sup>3</sup> 93.0
吸出し防止材  t=10mm	【背面部】 1段目: $A=38.2*2.25=86.0m^2$ 2段目: $A=38.0*1.25=47.5m^2$ 3段目: $A=38.5*0.75=28.9m^2$ 4段目: $A=41.5*0.75=31.1m^2$ 5段目: $A=39.5*0.75=29.6m^2$  【端部】 $A=2.5*1.0*2+2.0*1.0*2=9.0 m^2$  $\Sigma A=(86.0+47.5+28.9+31.1+29.6+9.0)*(1+0.07)=248.3 m^2$ ※ロス率	m <sup>2</sup> 248.3

# 一般計算書

工種：かご工  
種別：かご枠工  
ブロック：3号

細別／規格	算式	数量
かご枠(最上段) B1000×H500(全蓋)	$L=2.15+2.15=4.3m$ $A=4.3*0.5=2.2m^2$	m <sup>2</sup> 2.2
かご枠(中・下段) B1000×H500(半蓋) 勾配1:0.5用	1段目: $L=2.15+2.15=4.3m$ 2段目: $L=2.15+2.15=4.3m$  $\Sigma L=4.3+4.3=8.6m$ $A=8.6*0.5=4.3m^2$	m <sup>2</sup> 4.3
詰石 割栗石 φ150～200	$V=(2.2+4.3)*1.0*(1-0.05)=6.2 m^3$ ※ロス率	m <sup>3</sup> 6.2
吸出し防止材 t=10mm	【背部】 1段目: $A=4.3*0.5=2.2m^2$ 2段目: $A=4.3*0.75=3.2m^2$ 3段目: $A=4.3*0.75=3.2m^2$  【端部】 $A=1.5*1.0*4=6.0m^2$  $\Sigma A=(2.2+3.2+3.2+6.0)*(1+0.07)=18.8 m^2$ ※ロス率	m <sup>2</sup> 18.8

# 一般計算書

工種：かご工  
種別：かご枠工  
ブロック：4号

細別／規格	算式	数量
かご枠 B1000×H500(全蓋)	$L=2.00+2.00=4.0m$ $A=4.0*0.5=2.0m^2$	m <sup>2</sup> 2.0
詰石 割栗石 φ150～200	$V=2.0*1.0*(1-0.05)=1.9m^3$ ※ロス率	m <sup>3</sup> 1.9
吸出し防止材 t=10mm	【前面・背面・底面部】 $A=4.0*2.0=8.0m^2$ 【端部】 $A=0.5*1.0*2=1.0m^2$ $\Sigma A=(8.0+1.0)*(1+0.07)=9.6 m^2$ ※ロス率	m <sup>2</sup> 9.6

## 一般計算書

工種：地下水排除工  
 種別：水抜きパイプ工  
 ブロック：

細別／規格	算式	数量
排水補強パイプ STK400, $\phi$ 60.5 × t2.3 高耐食ZAMメッキ鋼管 L=1.8m/本	排水補強パイプ詳細図より n=8本	本 8
ポリエチレン管 $\phi$ 75	排水補強パイプ詳細図より $L=8.8*8=70.4$ m	m 70.4

# 一般計算書

工種：排水構造物工

種別：作業土工

ブロック：

細別／規格	算式	数量
掘削 土砂	【暗渠工、明渠工】(急傾斜地崩壊対策工より上流) 次ページ土工数量計算書  218.0 m <sup>3</sup> 【集水柵】(急傾斜地崩壊対策工より上流) $V=6.7+8.3*3+40.1+15.9+17.4+16.1=121.1 \text{ m}^3$  $\Sigma V=218.0+121.1=339.1 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup> 111.5  m <sup>3</sup> 339.1
床掘り 土砂	【暗渠工、明渠工】(急傾斜地崩壊対策工より上流) 次ページ土工数量計算書  296.0 m <sup>3</sup> 【集水柵】(急傾斜地崩壊対策工より上流) $V=5.8+7.1*3+31.5+13.7+14.5+8.5=95.3 \text{ m}^3$  $\Sigma V=296.0+95.3=391.3 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup> 391.3
掘削 土砂	【暗渠工、明渠工】(急傾斜地崩壊対策工より下流) $V=0$	m <sup>3</sup> 0.0
床掘り 土砂	【暗渠工、明渠工】(急傾斜地崩壊対策工より下流) $V=13.8/10*1.1+47.7/10*(14.2+16.2)=146.5 \text{ m}^3$  【集水柵】(急傾斜地崩壊対策工より下流) $V=11.6+23.9*2=59.4 \text{ m}^3$  $\Sigma V=146.5+59.4=205.9 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup> 205.9
埋戻し 流用土	【暗渠工、明渠工】(急傾斜地崩壊対策工より下流) $V=8.4/10*1.1+40.9/10*(14.2+16.2)=125.3 \text{ m}^3$  【集水柵】(急傾斜地崩壊対策工より下流) $V=9.1+20.8*2=50.7 \text{ m}^3$  $\Sigma V=125.3+50.7=176.0 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup> 176.0

土工（流路工） (急傾斜地崩壊対策工より上流)

土工数量計算書

[単位 : m<sup>3</sup>]

土工 : 挖削

測 点	距 離 (m)	土砂			軟岩			備考
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	
IP. 2	49. 968	0. 000	0. 9					NO. 3と同面積とした
NO. 3	60. 000	10. 032	0. 9	0. 90	9. 0	—	—	
NO. 4	80. 000	20. 000	0. 1	0. 50	10. 0	—	—	
NO. 5	100. 000	20. 000	0. 1	0. 10	2. 0	—	—	
NO. 6	120. 000	20. 000	0. 9	0. 50	10. 0	—	—	
NO. 7	140. 000	20. 000	0. 3	0. 60	12. 0	—	—	
NO. 8	160. 000	20. 000	2. 2	1. 25	25. 0	—	—	
NO. 9	180. 000	20. 000	0. 0	1. 10	22. 0			
NO. 10	200. 000	20. 000	0. 0	—	—			
NO. 11	220. 000	20. 000	0. 7	0. 35	7. 0			
NO. 12	240. 000	20. 000	0. 7	0. 70	14. 0			NO. 11と同面積とした
NO. 12+0. 713	240. 713	0. 713	0. 7	0. 70	0. 5			“
合 計		190. 745			111. 5			—

作業土工 : 床掘

[単位 : m<sup>3</sup>]

測 点	距 離 (m)	土砂			軟岩			備考
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	
IP. 2	49. 968	0. 000	1. 4					NO. 3と同面積とした
NO. 3	60. 000	10. 032	1. 4	1. 40	14. 0	—	—	
NO. 4	80. 000	20. 000	1. 4	1. 40	28. 0	—	—	
NO. 5	100. 000	20. 000	1. 4	1. 40	28. 0	—	—	
NO. 6	120. 000	20. 000	1. 1	1. 25	25. 0	—	—	
NO. 7	140. 000	20. 000	1. 8	1. 45	29. 0	—	—	
NO. 8	160. 000	20. 000	1. 7	1. 75	35. 0	—	—	
NO. 9	180. 000	20. 000	0. 5	1. 10	22. 0			
NO. 10	200. 000	20. 000	0. 2	0. 35	7. 0			
NO. 11	220. 000	20. 000	1. 4	0. 80	16. 0			
NO. 12	240. 000	20. 000		0. 70	14. 0			NO. 11と同面積とした
NO. 12+0. 713	240. 713	0. 713		—	—			“
合 計		190. 745			218. 0			—

作業土工 : 埋戻し

[単位 : m<sup>3</sup>]

測 点	距 離 (m)	埋戻しC【1m≤ W1 <4m】			埋戻しD【W1 < 1m】			備考
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	
IP. 2	49. 968	0. 000			0. 7			NO. 3と同面積とした
NO. 3	60. 000	10. 032		—	0. 7	0. 70	7. 0	
NO. 4	80. 000	20. 000		—	0. 7	0. 70	14. 0	
NO. 5	100. 000	20. 000		—	2. 1	1. 40	28. 0	
NO. 6	120. 000	20. 000		—	1. 8	1. 95	39. 0	
NO. 7	140. 000	20. 000		—	2. 5	2. 15	43. 0	
NO. 8	160. 000	20. 000		—	0. 9	1. 70	34. 0	
NO. 9	180. 000	20. 000		—	3. 5	2. 20	44. 0	
NO. 10	200. 000	20. 000		—	1. 9	2. 70	54. 0	
NO. 11	220. 000	20. 000		—	0. 7	1. 30	26. 0	
NO. 12	240. 000	20. 000		—		0. 35	7. 0	NO. 11と同面積とした
NO. 12+0. 713	240. 713	0. 713		—		—	—	“
合 計		190. 745		—			296. 0	

## 一般計算書

工種：排水構造物工

種別：流路工

ロック：

細別／規格	算式	数量
管渠工 ポリエチレン管 φ300	計画縦断図より L=59 m	m 59.0
暗渠工 ポリエチレン多孔管 φ300	計画縦断図より L=34+36=70 m	m 70.0
ポリエチレン角形 フリューム (帶工部)	平面図より L=38 m	m 38.0
B500×H625	計画縦断図より L=70+39+18+36+47=210 m	m 210.0
ポリエチレン角形 フリューム		
B500×H625		
管渠工 (2号かご枠工箇所) ポリエチレン管 φ600	L=3 m	m 3.0
管渠工 (最下流) ヒューム管 φ600	計画縦断図より L=2+16+17=35 m	m 35.0
1号集水桿 B600×L600×H800	平面図より n=1 箇所	箇所 1
2号集水桿 B700×L700×H900	平面図より n=3 箇所	箇所 3
3号集水桿 B1500×L1500×H2000	平面図より n=1 箇所	箇所 1
4号集水桿 B1000×L1000×H1800	平面図より n=1 箇所	箇所 1
5号集水桿 B700×L700×H1400	平面図より n=1 箇所	箇所 1
6号集水桿 B700×L700×H2000	平面図より n=1 箇所	箇所 1
7号集水桿 B5050×L700×H900	平面図より n=1 箇所	箇所 1
8号集水桿 B800×L800×H1800	平面図より n=2 箇所	箇所 2

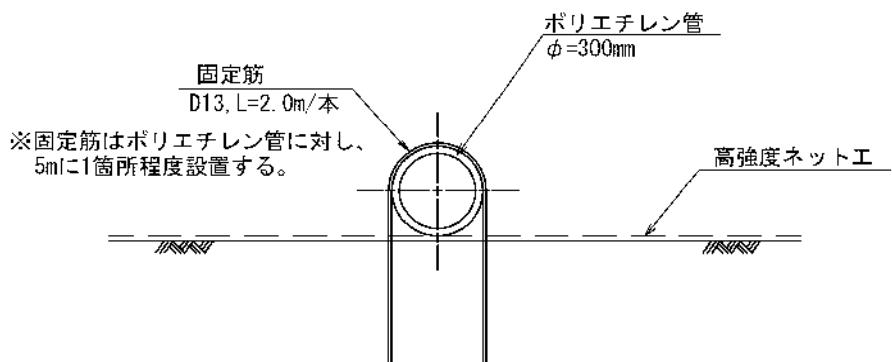
# 単位数量計算書

細別：管渠工（B箇所）  
規格：ポリエチレン管,  $\phi 300$

10.00m当たり

略図

## 管渠標準断面



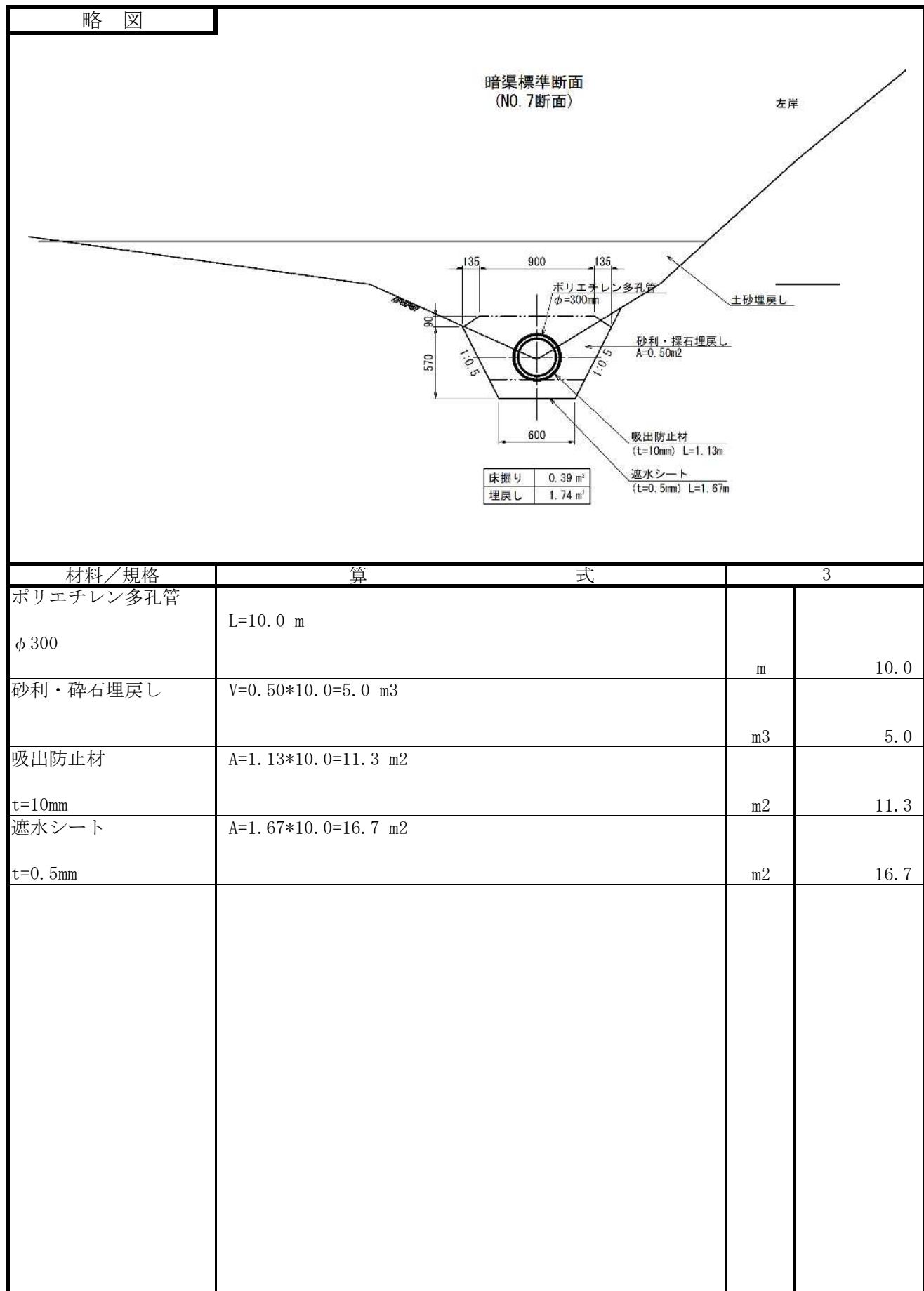
$L=3.0\text{ m}$

材料／規格	算式	3	
ポリエチレン管 $\phi 300$	$L=10.0\text{ m}$		
固定筋 $D13, L=2.0\text{m/本}$	ポリエチレン管に5mに1箇所設置する。 $n=10.0/5.0=2\text{箇所}$ $W=2.0*2*0.995=4.0\text{kg}$	$\text{m}$	10.0
		$\text{kg}$	4.0

# 単位数量計算書

細別：暗渠工  
規格：φ300

10.00m当たり

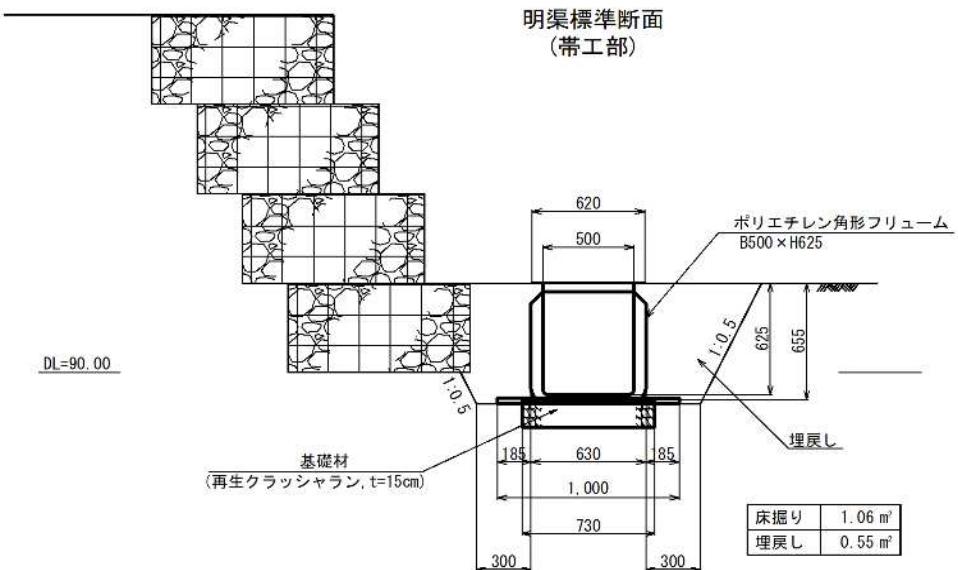


## 單位數量計算書

細別：明渠工（帶工部）  
規格：B500×H625

10.00m当たり

## 略図

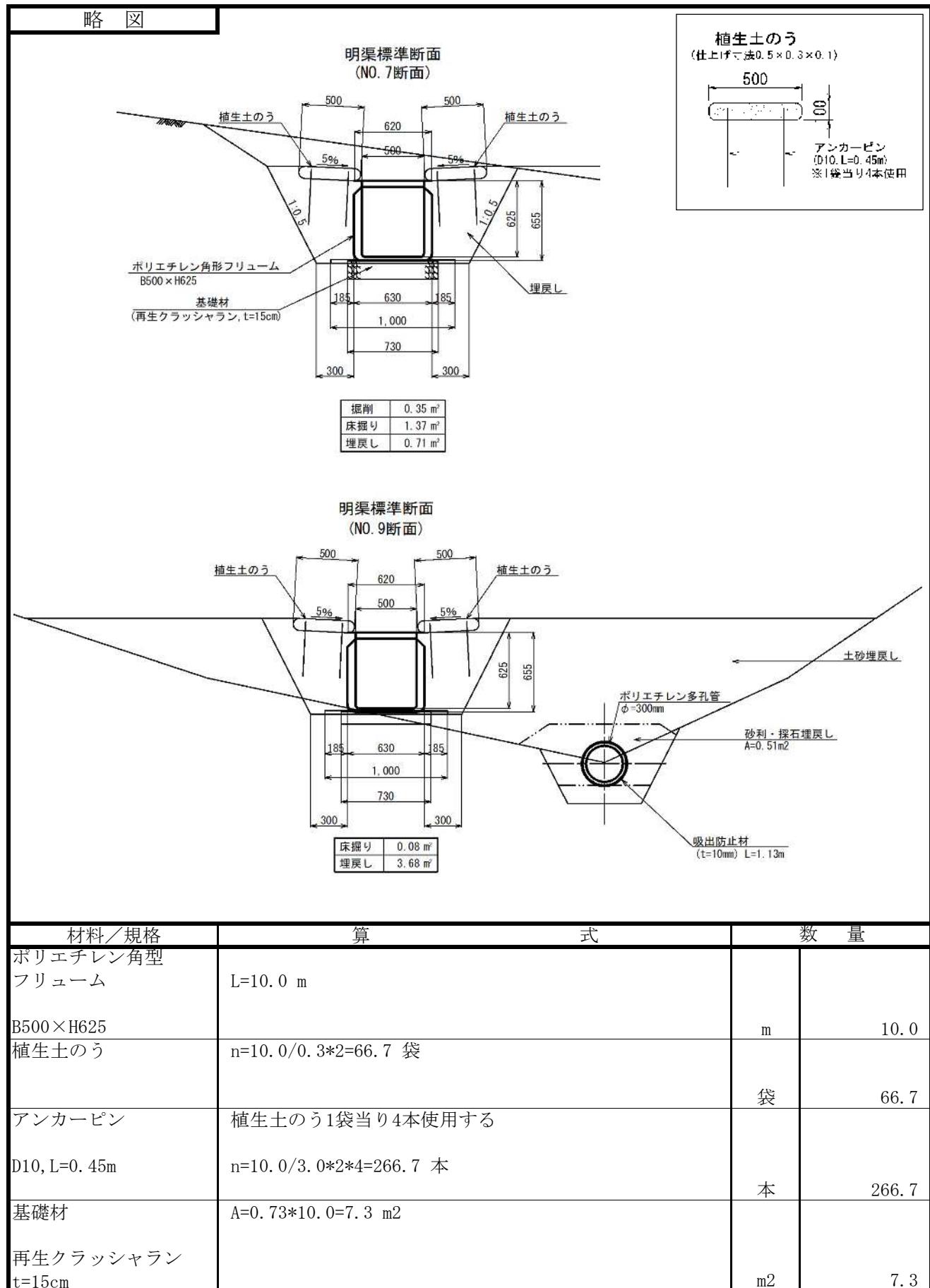


材料／規格	算 式	3	
ポリエチレン角型 フリューム B500×H625	$L=10.0 \text{ m}$	$\text{m}$	10.0
基礎材	$A=0.73 \times 10.0 = 7.3 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=15\text{cm}$		$\text{m}^2$	7.3

# 単位数量計算書

細別：明渠工  
規格：B500×H625

10.00m当たり



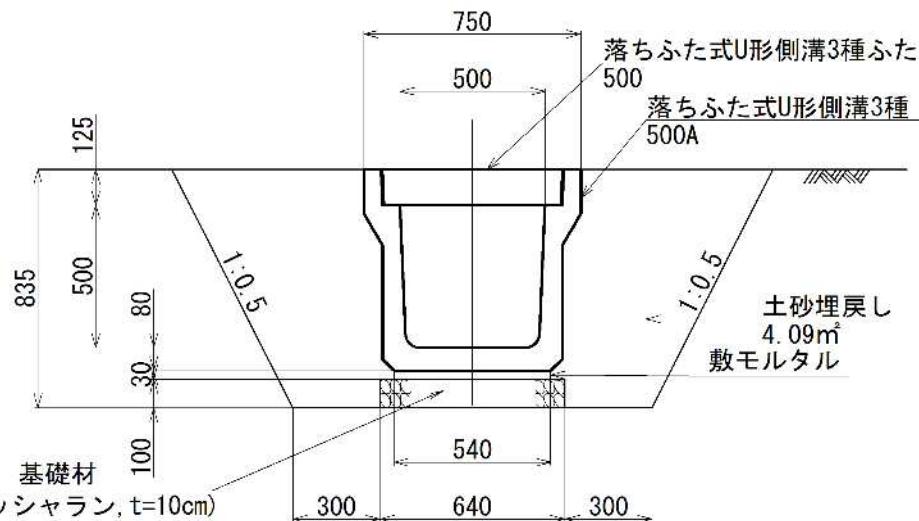
# 単位数量計算書

細別：下流明渠工  
規格：落ちふた式U形側溝500A

10.00m当たり

略図

## 下流部明渠標準断面 (N0. 12+6. 742~N0. 12+7. 717)



床掘り	1.38 m <sup>2</sup>
埋戻し	0.84 m <sup>2</sup>

材料／規格	算式	数量
落ちふた式U形側溝3種 500A	$L=10.0 \text{ m}$	$\text{m}$ 10.0
落ちふた式U形側溝3種 ふた 1:3	$L=10.0 \text{ m}$	$\text{m}$ 10.0
敷モルタル 1:3	$V=0.54*0.03*10.0=0.162 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 0.162
基礎材 再生クラッシャラン $t=10\text{cm}$	$A=0.64*10.0=6.4 \text{ m}^2$	$\text{m}^2$ 6.4
床掘り	$V=1.38*10.0=13.8 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 13.8
土砂 (作業土工計算書で計上)	$V=0.84*10.0=8.4 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 8.4
埋戻し 流用土 (作業土工計算書で計上)		

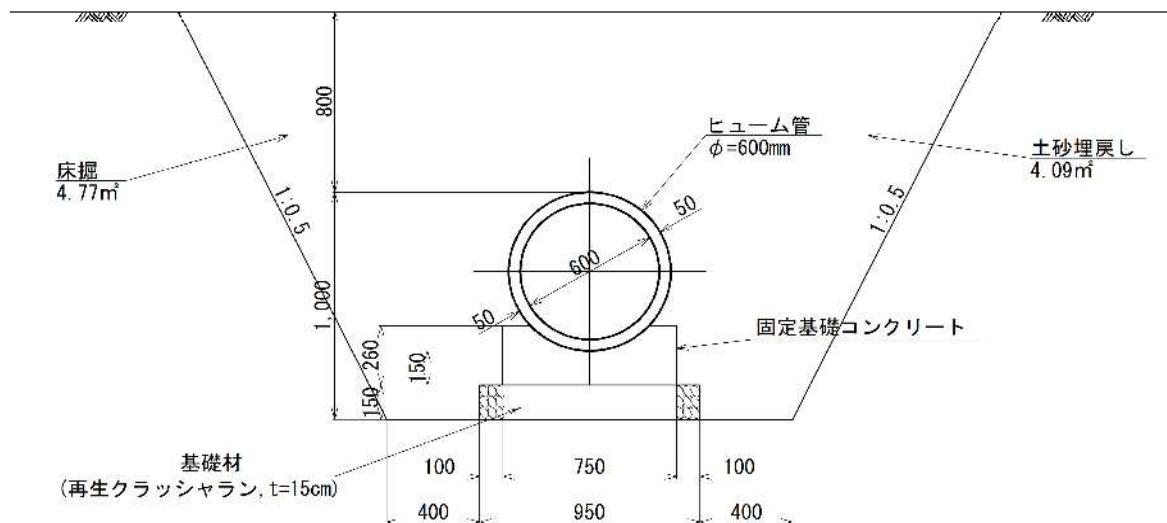
## 单位数量計算書

細別：最下流管渠工  
規格：ヒューム管， $\phi 600$

10.00m当たり

略 义

### 下流部管渠標準斷面 (NO. 12+8. 717~NO. 14+0. 602)



材料／規格	算 式	数 量
ヒューム管 遠心力鉄筋コンクリート管 φ 600	$L=10.0 \text{ m}$ ( $10.0/2.43=4.1 \text{ 本}$ )	$\text{m}$ (4.1本) 10.0
コンクリート $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$	$V=0.1563*10.0=1.563 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 1.563
型枠	$A=0.52*10.0=5.20 \text{ m}^2$	$\text{m}^2$ 5.2
基礎材 再生クラッシャラン $t=15 \text{ cm}$	$A=0.95*10.0=9.5 \text{ m}^2$	$\text{m}^2$ 9.5
床掘り 土砂 (作業土工計算書で計上)	$V=4.77*10.0=47.7 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 47.7
埋戻し 流用土 (作業土工計算書で計上)	$V=4.09*10.0=40.9 \text{ m}^3$	$\text{m}^3$ 40.9

# 単位数量計算書

細別：1号街きよ樹

規格：B600×L600×H800

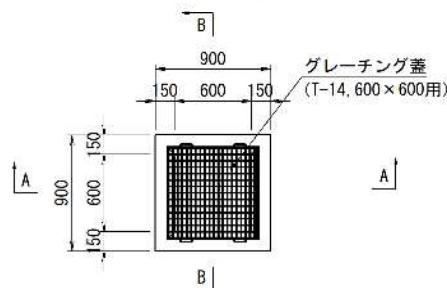
1箇所当り

略図

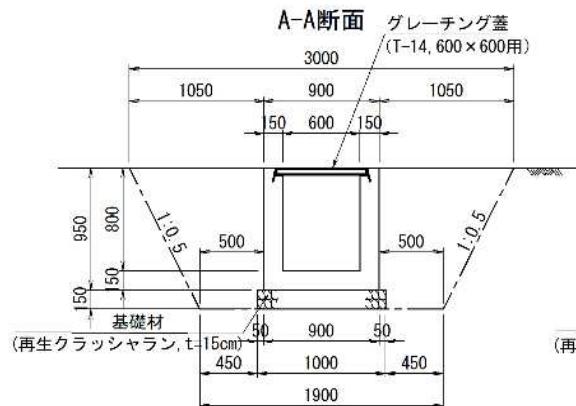
## 1号集水樹

(B600×L600×H800)

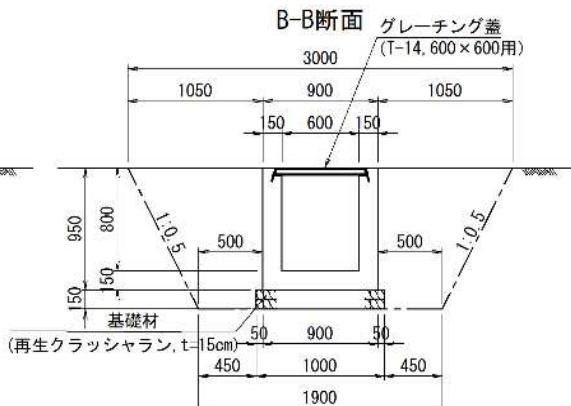
### 平面図



### A-A断面



### B-B断面



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=0.90*0.90*0.95-0.60*0.60*0.80=0.48 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 0.46m <sup>3</sup> 超0.49m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	0.48
型枠	$A=0.90*0.95*4+0.60*0.95*4=5.70 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	5.7
グレーチング蓋 T-14 600×600用	$n=1\text{組}$	組	1
床掘り	$V=1.1/3*(3.0^2+1.9^2+\sqrt{(3.0^2*1.9^2)})=6.7 \text{ m}^3$		
土砂 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	6.7
埋戻し	$V=6.7-(0.9*0.95+1.0*1.0*0.15)=5.8 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	5.8
基礎材	$A=1.00*1.00=1.0 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=15\text{cm}$		m <sup>2</sup>	1.0

# 単位数量計算書

細別：2号集水枠

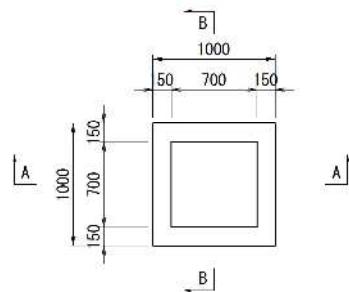
規格：B700×L700×H900

1箇所当たり

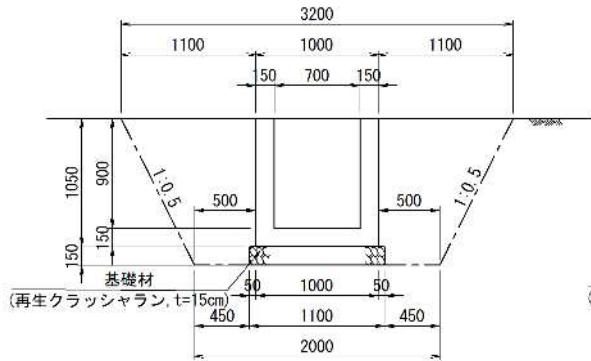
略図

## 2号集水枠 (B700×L700×H900)

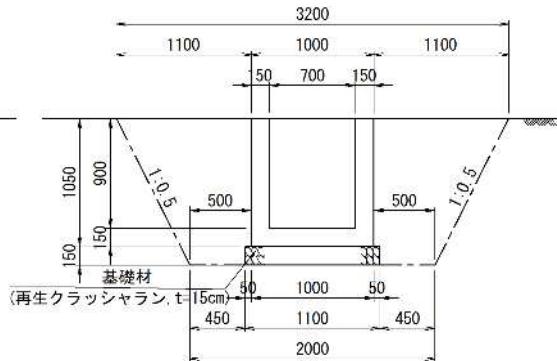
平面図



A-A断面



B-B断面



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=1.0*1.0*1.05-0.7*0.7*0.9=0.61 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 0.58m <sup>3</sup> 超0.61m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	0.61
型枠	$A=1.00*1.05*4+0.70*1.05*4=7.14 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	7.1
床掘り	$V=1.2/3*(3.2^2+2.0^2+\sqrt{(3.2^2*2.0^2)})=8.3 \text{ m}^3$		
土砂 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	8.3
埋戻し	$V=8.3-(1.0*1.0*1.05+1.1*1.1*0.15)=7.1 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	7.1
基礎材	$A=1.10*1.10=1.2 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=15 \text{ cm}$		m <sup>2</sup>	1.2

# 単位数量計算書

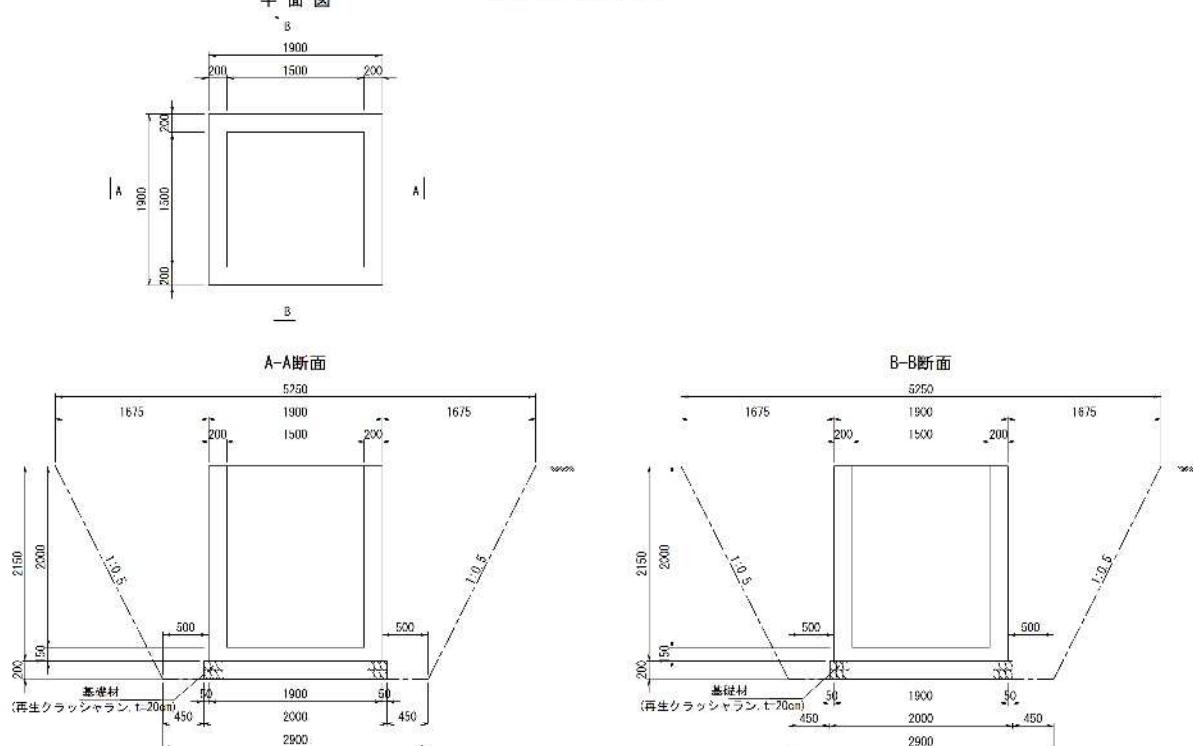
細別：3号集水枠

規格：B1500×L1500×H2000

1箇所当たり

## 略図

3号集水枠  
(B1500×L1500×H2000)



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=1.9*1.9*2.15-1.5*1.5*2.0=3.26 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 3.25m <sup>3</sup> 超3.42m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	3.26
型枠	$A=1.90*2.15*4+1.50*2.15*4=29.24 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	29.2
床掘り	$V=2.35/3*(5.25^2+2.9^2+\sqrt{(5.25^2*2*2.9^2)})=40.1 \text{ m}^3$		
土砂 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	40.1
埋戻し	$V=40.1-(1.9*1.9*2.15+2.0*2.0*0.2)=31.5 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	31.5
基礎材	$A=2.00*2.00=4.0 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=20 \text{ cm}$		m <sup>2</sup>	4.0

# 単位数量計算書

細別：4号集水枠

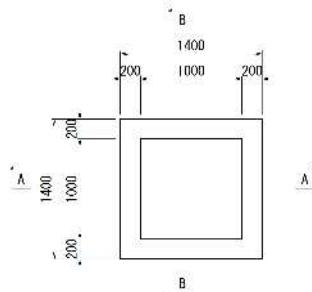
規格：B1000×L1000×H1800

1箇所当たり

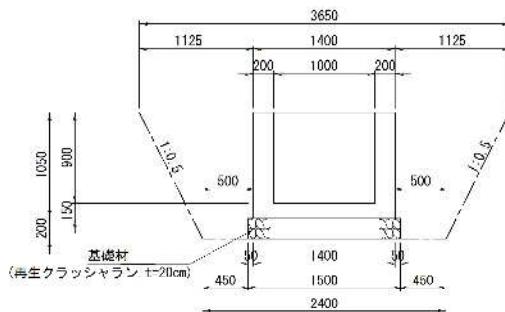
略図

4号集水枠  
(B1000×L1000×H1800)

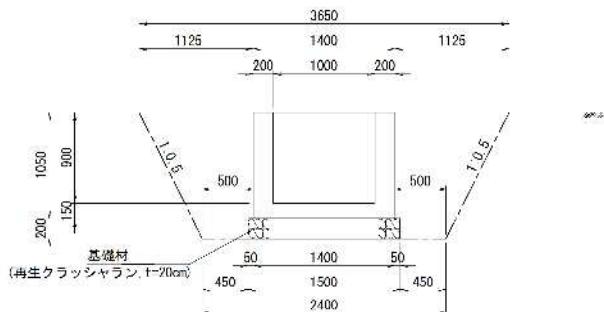
平面図



A-A断面



B-B断面



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=1.4*1.4*1.05-1.0*1.0*0.9=1.16 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 1.15m <sup>3</sup> 超1.22m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	1.16
型枠	$A=1.40*1.05*4+1.00*1.05*4=10.08 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	10.1
床掘り	$V=1.25/3*(4.55^2+2*2.4^2+\sqrt{(4.55^2+2*2.4^2)})=11.6 \text{ m}^3$		
土砂 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	11.6
埋戻し	$V=26.8-(1.4*1.4*1.95+1.5*1.5*0.2)=9.1 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	9.1
基礎材	$A=1.50*1.50=2.3 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=20 \text{ cm}$		m <sup>2</sup>	2.3

# 単位数量計算書

細別：5号集水枠

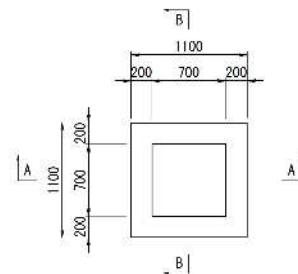
規格：B700×L700×H1400

1箇所当たり

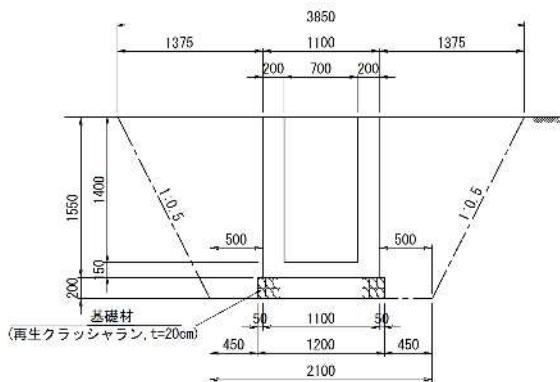
略図

5号集水枠  
(B700×L700×H1400)

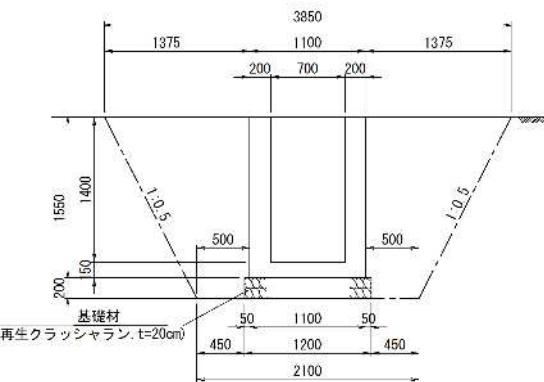
平面図



A-A断面



B-B断面



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=1.1*1.1*1.55-0.7*0.7*1.4=1.19 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 1.15m <sup>3</sup> 超1.22m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	1.19
型枠	$A=1.10*1.55*4+0.70*1.55*4=11.16 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	11.2
床掘り	$V=1.75/3*(2.1^2+3.85^2+\sqrt{(2.1^2*3.85^2)})=15.9 \text{ m}^3$		
土砂 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	15.9
埋戻し	$V=15.9-(1.1*1.1*1.55+1.2*1.2*0.2)=13.7 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	13.7
基礎材	$A=1.20*1.20=1.4 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=20 \text{ cm}$		m <sup>2</sup>	1.4

# 単位数量計算書

細別：6号集水枠

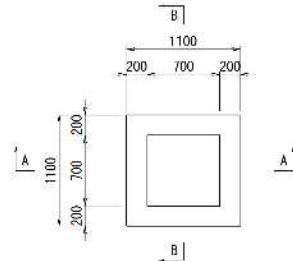
規格：B700×L700×H2000

1箇所当たり

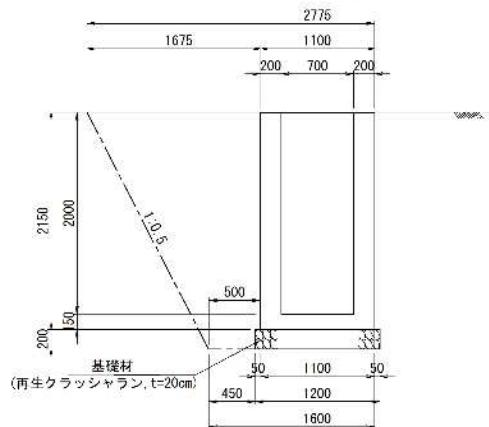
略図

## 6号集水枠 (B700×L700×H2000)

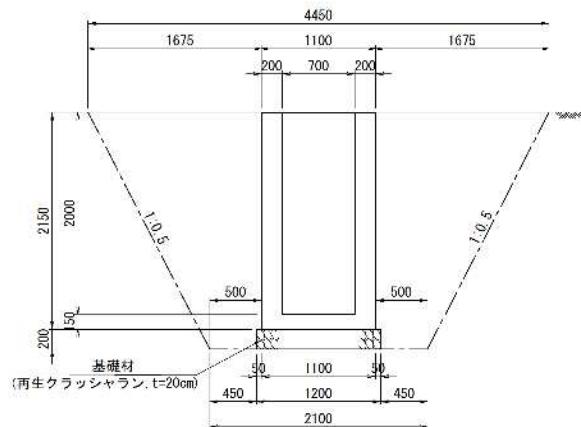
### 平面図



### A-A断面



### B-B断面



材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート	$V=1.1*1.1*2.15-0.7*0.7*2.0=1.62 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ 1.61m <sup>3</sup> 超1.70m <sup>3</sup> 以下		m <sup>3</sup>	1.62
型枠	$A=1.10*2.15*4+0.70*2.15*4=15.48 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	15.5
床掘り 土砂 (作業土工計算書で計上)	$V=2.35/3*(2.775*4.45+1.60*2.10)+\sqrt{(2.775*4.45*1.60*2.10)}=17.4 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	17.4
埋戻し	$V=17.4-(1.1*1.1*2.15+1.15*1.2*0.2)=14.5 \text{ m}^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	14.5
基礎材	$A=1.20*1.20=1.4 \text{ m}^2$		
再生クラッシャラン $t=20cm$		m <sup>2</sup>	1.4

# 単位数量計算書

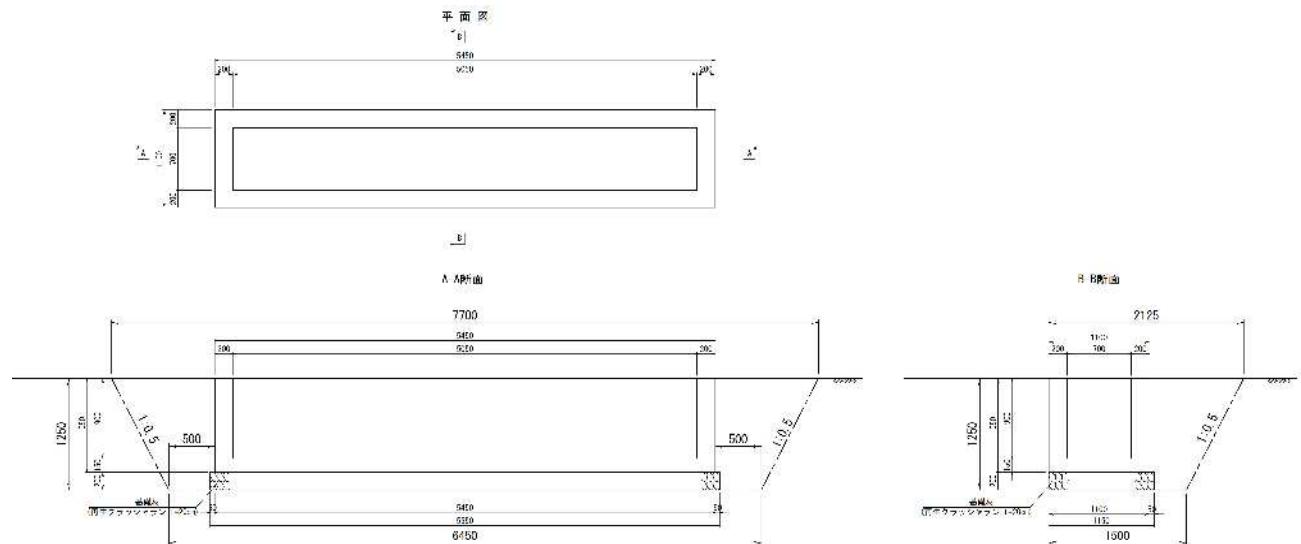
細別：7号集水枠

規格：B5050×L700×H900

1箇所当たり

略図

7号集水枠  
(B5050×L700×H900)



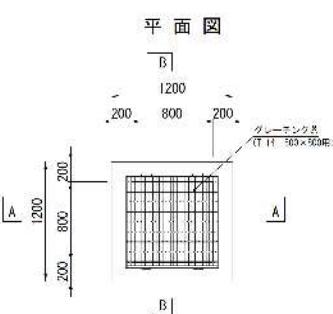
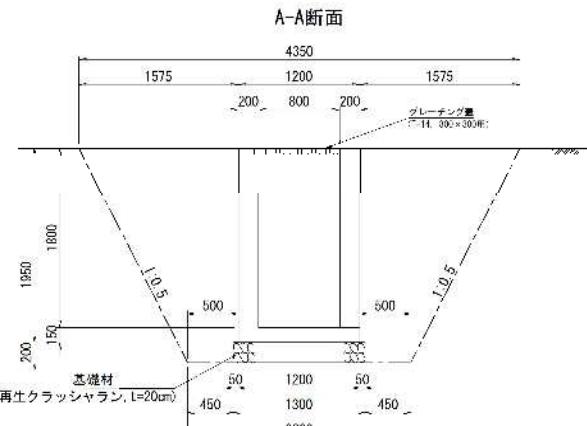
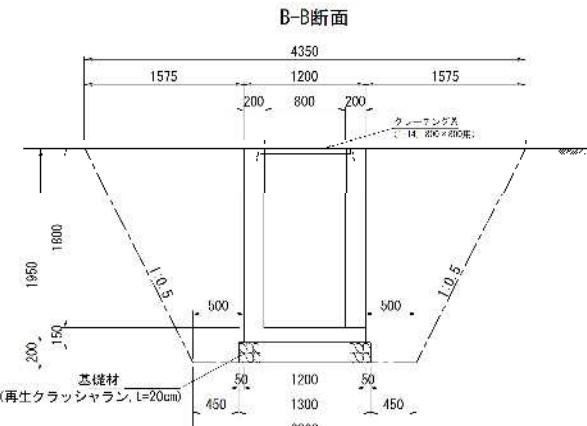
材料／規格	算式	単位	数量
コンクリート ※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ 3.08m <sup>3</sup> 超3.25m <sup>3</sup> 以下	$V=5.45*1.1*1.05-5.05*0.7*0.9=3.11\ m^3$	m <sup>3</sup>	3.11
型枠	$A=5.45*1.05*2+1.10*1.05*2+5.05*1.05*2+0.70*1.05*2=25.83\ m^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)	m <sup>2</sup>	25.8
床掘り 土砂 (作業土工計算書で計上)	$V=1.25/3*(7.70*2.125+6.45*1.50)+\sqrt{(7.70*2.125*6.45*1.50)}=16.1\ m^3$	m <sup>3</sup>	16.1
埋戻し	$V=16.1-(5.45*1.1*1.05+5.55*1.15*0.2)=8.5\ m^3$		
流用土 (作業土工計算書で計上)		m <sup>3</sup>	8.5
基礎材	$A=5.55*1.15=6.4\ m^2$		
再生クラッシャラン $t=20cm$		m <sup>2</sup>	6.4

# 単位数量計算書

細別：8号街きよ桟

規格：B800×L800×H1800

1箇所当たり

略図		8号街きよ桟 (B800×L800×H1800)	
平面図		A-A断面	
			
		B-B断面	
材料／規格	算式		単位
コンクリート	$V=1.2*1.2*1.95-0.8*0.8*1.8=1.66 \text{ m}^3$		
※施工パッケージ $\sigma_{ck}=18 \text{ N/mm}^2$ 1.61m <sup>3</sup> 超1.70m <sup>3</sup> 以下			m <sup>3</sup> 1.66
型枠	$A=1.20*1.95*4+0.80*1.95*4=15.60 \text{ m}^2$ (側壁打設後に底版打設と想定)		m <sup>2</sup> 15.6
グレーチング蓋 T-14 800×800用	n=1組		組 1
床掘り 土砂 (作業土工計算書で計上)	$V=2.15/3*(4.35^2+2.2^2+\sqrt{(4.35^2+2.2^2)})=23.9 \text{ m}^3$		m <sup>3</sup> 23.9
埋戻し 流用土 (作業土工計算書で計上)	$V=23.9-(1.2*1.2*1.95+1.3*1.3*0.2)=20.8 \text{ m}^3$		m <sup>3</sup> 20.8
基礎材 再生クラッシャラン $t=15 \text{ cm}$	$A=1.30*1.30=1.7 \text{ m}^2$		m <sup>2</sup> 1.7

## 8号街きよ桿 (上流側)

## 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質 量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
Vu	D13	1,130	5	0.995	1.124	5.6	_____
Vd1	D13	1,880	2	0.995	1.871	3.7	_____
Vd2	D13	380	3	0.995	0.378	1.1	_____
Vd3	D13	500	3	0.995	0.498	1.5	_____
Vr1	D13	1,880	4	0.995	1.871	7.5	_____
Vr2	D13	1,630	1	0.995	1.622	1.6	_____
VI	D13	1,880	5	0.995	1.871	9.4	_____
Hu	D13	1,390	5	0.995	1.383	6.9	_____
Hd	D13	1,390	5	0.995	1.383	6.9	_____
Hr1	D13	1,390	7	0.995	1.383	9.7	_____
Hr2	D13	450	2	0.995	0.448	0.9	_____
HI	D13	1,390	8	0.995	1.383	11.1	_____
B1	D13	930	5	0.995	0.925	4.6	_____
B2	D13	930	5	0.995	0.925	4.6	_____
					75.1		
合計 D13				75.1	kg		
総質量				75.1	kg		

## 8号街きよ桿（下流側）

## 鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
Vu1	D13	1,880	2	0.995	1.871	3.7	_____
Vu2	D13	380	3	0.995	0.378	1.1	_____
Vu3	D13	500	3	0.995	0.498	1.5	_____
Vd1	D13	1,880	2	0.995	1.871	3.7	_____
Vd2	D13	380	3	0.995	0.378	1.1	_____
Vd3	D13	500	3	0.995	0.498	1.5	_____
Vr	D13	1,880	5	0.995	1.871	9.4	_____
VI	D13	1,880	5	0.995	1.871	9.4	_____
Hu	D13	1,390	5	0.995	1.383	6.9	_____
Hd	D13	1,390	5	0.995	1.383	6.9	_____
Hr	D13	1,390	8	0.995	1.383	11.1	_____
HI	D13	1,390	8	0.995	1.383	11.1	_____
B1	D13	930	5	0.995	0.925	4.6	_____
B2	D13	930	5	0.995	0.925	4.6	_____
					76.6		
合計 D13				76.6	kg		
総質量				76.6	kg		

## 08-1道路土工

## 土工数量計算書

道路土工：掘削工

[単位：m<sup>3</sup>]

測 点	距 離 (m)	土砂：オープン掘削			土砂：片切掘削		
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )
SP. 0.00	0.000	0.2					
SP. 10.00	10.000	0.2	0.20	2.0		—	—
SP. 16.00	6.000	0.2	0.20	1.2		—	—
SP. 20.00	4.000	0.2	0.20	0.8		—	—
SP. 30.00	10.000	0.6	0.40	4.0		—	—
SP. 33.60	3.600	0.5	0.55	2.0		—	—
SP. 37.00	3.400	0.5	0.50	1.7		—	—
合 計	37.000			11.7			—

## 残土処理工計算書

### 土工数量

		単位	掘削工		盛土工	床掘り		埋戻し
			土砂	軟岩		土砂	軟岩	
道路工	道路土工	m <sup>3</sup>	11.7	—	—	—	—	—
	擁壁工	m <sup>3</sup>	—	—	—	134.3	—	72.6
	排水工	m <sup>3</sup>	—	—	—	17.2	—	11.1
合 計		m <sup>3</sup>	11.7	—	—	151.5	—	83.7

残土処理  
土砂  $V = (11.7 + 151.5) - (0.0 + 83.7) / 0.9 = 70.2 \text{ m}^3$

軟岩  $V = 0.0 + 0.0 = 0.0 \text{ m}^3$

## 09-1作業土工（擁壁工）

## 土工数量計算書

[単位 : m<sup>3</sup>]

## 作業土工 : 床掘

測 点	距 離 (m)	土砂			軟岩		
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )
SP. 2. 381	0. 000	1. 6					
SP. 10. 00	7. 619	3. 3	2. 45	18. 7		—	—
SP. 16. 00	6. 000	3. 0	3. 15	18. 9		—	—
SP. 20. 00	4. 000	4. 6	3. 80	15. 2		—	—
SP. 30. 00	10. 000	5. 6	5. 10	51. 0		—	—
SP. 33. 60	3. 600	7. 0	6. 30	22. 7		—	—
SP. 35. 838	2. 238	0. 0	3. 50	7. 8		—	—
合 計	33. 457			134. 3			—

## 作業土工 : 埋戻し

[単位 : m<sup>3</sup>]

測 点	距 離 (m)	埋戻しC【1m ≤ W1 < 4m】			埋戻しD【W1 < 1m】		
		断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )
SP. 2. 381	0. 000				0. 5		
SP. 10. 00	7. 619		—	—	1. 8	1. 15	8. 8
SP. 16. 00	6. 000		—	—	2. 1	1. 95	11. 7
SP. 20. 00	4. 000		—	—	2. 5	2. 30	9. 2
SP. 30. 00	10. 000		—	—	3. 1	2. 80	28. 0
SP. 33. 60	3. 600		—	—	3. 2	3. 15	11. 3
SP. 35. 838	2. 238		—	—	0. 0	1. 60	3. 6
合 計	33. 457			—			72. 6

## 作業土工 : 基面整正

[単位 : m<sup>3</sup>]

測 点	距 離 (m)	擁壁工					
		断面 (m)	平均 (m)	数量 (m <sup>2</sup> )	断面 (m <sup>2</sup> )	平均 (m <sup>2</sup> )	数量 (m <sup>3</sup> )
SP. 2. 381	0. 000	1. 91					
SP. 10. 00	7. 619	1. 91	1. 91	14. 55		—	—
SP. 16. 00	6. 000	1. 91	1. 91	11. 46		—	—
SP. 20. 00	4. 000	1. 91	1. 91	7. 64		—	—
SP. 30. 00	10. 000	1. 91	1. 91	19. 10		—	—
SP. 33. 60	3. 600	1. 91	1. 91	6. 88		—	—
SP. 35. 838	2. 238	1. 91	1. 91	4. 27		—	—
合 計	33. 457			63. 90			—

## 09-2擁壁工（テラセル）

### 擁壁工數量集計表

## テラセル工数量計算書

1式当たり

網状鉄筋挿入工

数量計算書

## 施工数量集計表(1)

### 網状鉄筋挿入工

名 称	仕 様・規 格	1本当たり	数量	単位
削孔工 削孔径 $\phi 115\text{mm}$	礫質土 軟岩		443.9 148.0 <u>591.9</u>	m m m
鋼材挿入工 $L < 10\text{m}$	$L=6.5\text{m}(3.0\text{m}+3.0\text{m}+0.5\text{m})$ $L=8.0\text{m}(3.0\text{m}+3.0\text{m}+2.0\text{m})$		44 42	本 本
		合計		
			86	本
注入打設工 セメントミルク $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	割増倍率 $\alpha=3.2$ 削孔長合計 $\times \pi \times (0.115)^2 / 4 \times \alpha$		<u>19.7</u>	$\text{m}^3$
移設工	施工基面:1箇所(設置+撤去)		1	回
加圧及び頭部処理工 $L < 10\text{m}$			86	本
確認試験工	総打設本数の3%かつ3本以上		3	本
足場工			498.3	空m3
基本試験工	定着地盤の確認		1	式

## 施工数量集計表(2)

### 網状鉄筋挿入工

名 称	仕 様・規 格	1本当たり	数量	単位
キャッピングビーム工 コンクリート打設工 型枠工 鉄筋工 目地工	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$ SD345D13 1箇所		<u>21.6</u> <u>34.5</u> <u>965</u> <u>0.7</u>	$m^3$ $m^2$ kg $m^2$
均しコンクリート工 コンクリート打設工 型枠工	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$		<u>19.3</u> <u>28.3</u>	$m^3$ $m^2$

※材料数量

名 称	仕 様・規 格	1本当たり	数量	単位
補強芯材	SP32Nボルト 裸、L=3.0m 裸、L=2.0m 裸、L=0.5m		172 42 44	本 本 本
カップラー	SP32フィックスパイル用、裸		172	個
フックスペーサー	SP32フィックスパイル用、簡易防錆		258	個
先端支圧版	Φ75		86	個
口元補強管	Φ 76.3 × L3000 × t4.2		86	本
角座金	裸、□150 × t12		86	枚
六角ナット	SP32用、裸		172	個

## 網状鉄筋挿入工 数量一覧表

ブロック	一本当り長さ(m)			本数	全体当り長さ(m)			頭部プレート
	鋼材長	削孔長	頭部余長		鋼材長	削孔長	頭部余長	
SP0.0付近～ SP33.6付近	6.50	6.15	0.35	44	286.00	270.60	15.40	□150× t12
	8.00	7.65	0.35	42	336.00	321.30	14.70	
	合計			86	622.00	591.90	30.10	

## 網状鉄筋挿入工 地質別削孔長計算表

ブロック	測線間 単距離	打設 ピッチ (水平)	礫質土			軟岩					
			断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長	断面長さ	平均長	削孔長
SP0.0付近			10.313			3.487					
SP10.0	9.393	0.8	10.313	10.313	121.09	3.487	3.487	40.94			
SP16.0	6.000	0.8	10.313	10.313	77.35	3.487	3.487	26.15			
SP20.0	4.000	0.8	10.313	10.313	51.57	3.487	3.487	17.44			
SP30.0	10.000	0.8	10.313	10.313	128.91	3.487	3.487	43.59			
SP33.6付近	3.876	0.8	10.313	10.313	49.97	3.487	3.487	16.89			
合計	33.27				428.89			145.01			
比率			0.75			0.25					
合計削孔実長						591.90					
地質別削孔長			443.9			148.0					

合計数量

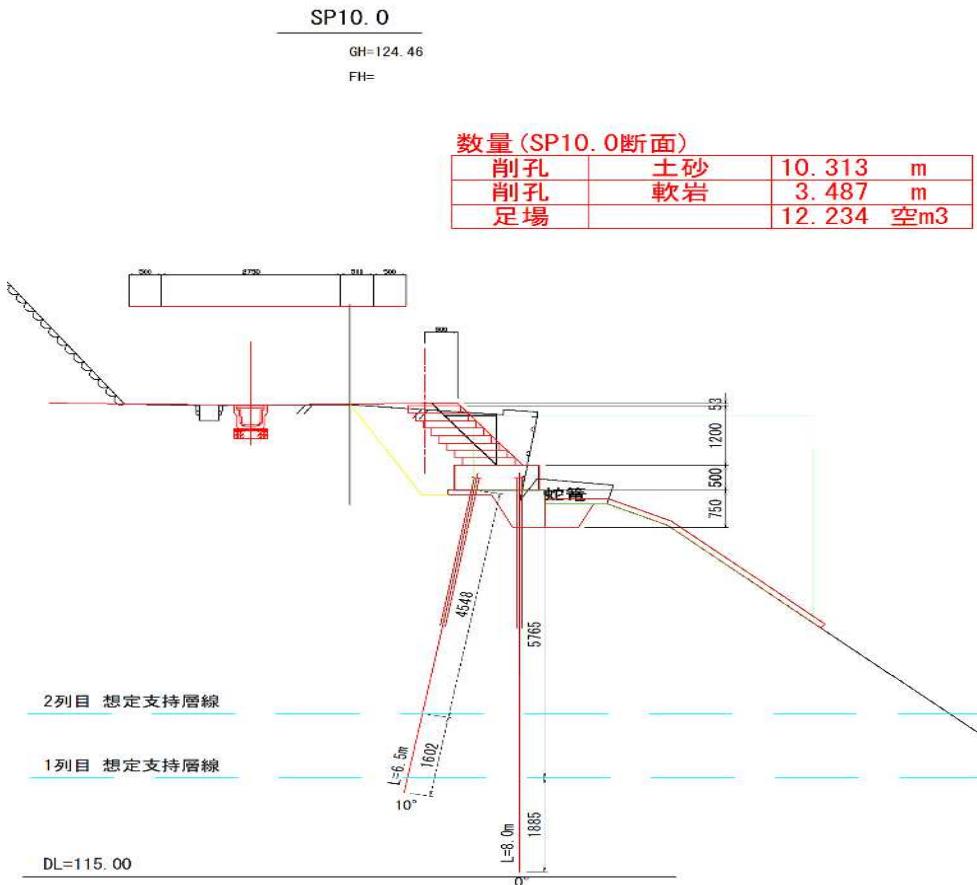
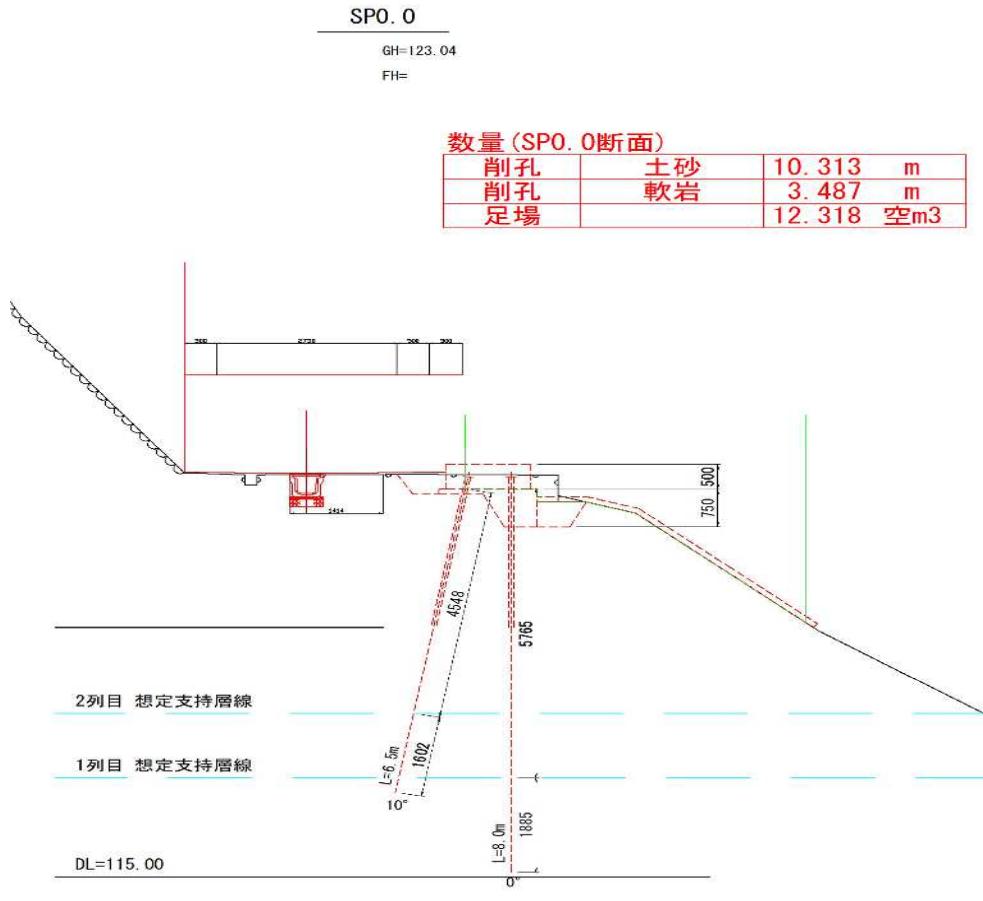
合計	礫質土	443.9	m
	軟岩	148.0	m
	計	591.9	m

## 【芯材構成と数量】

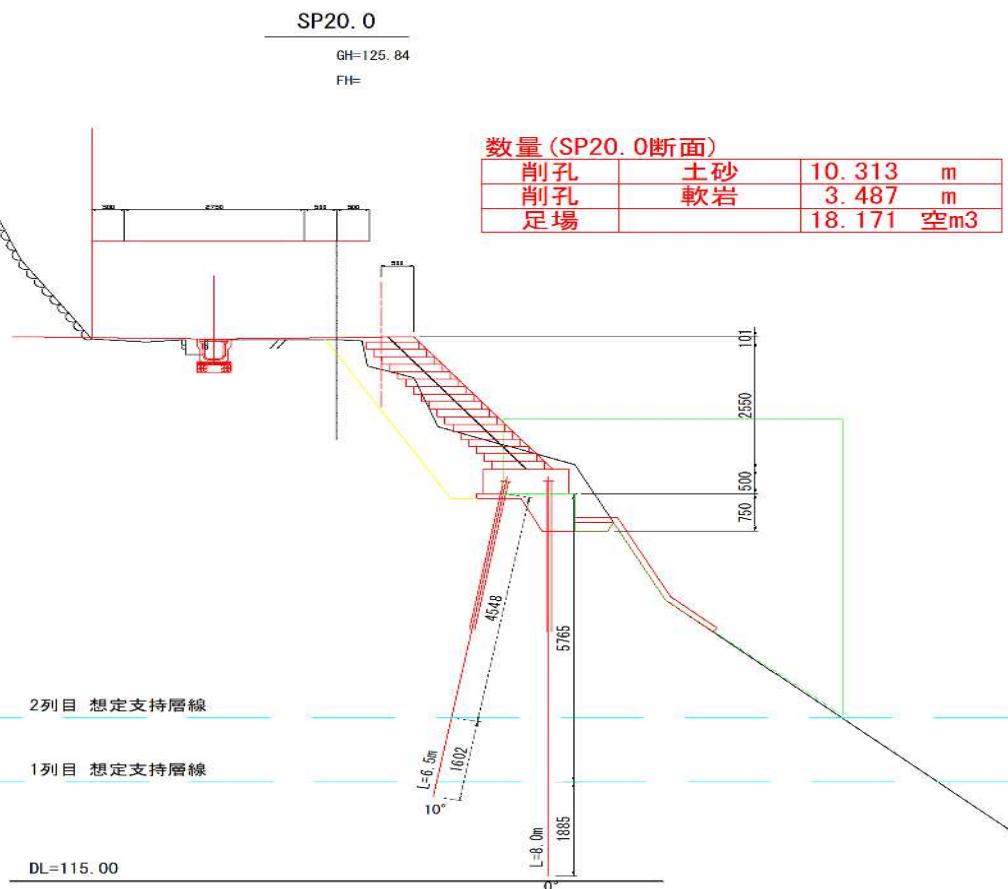
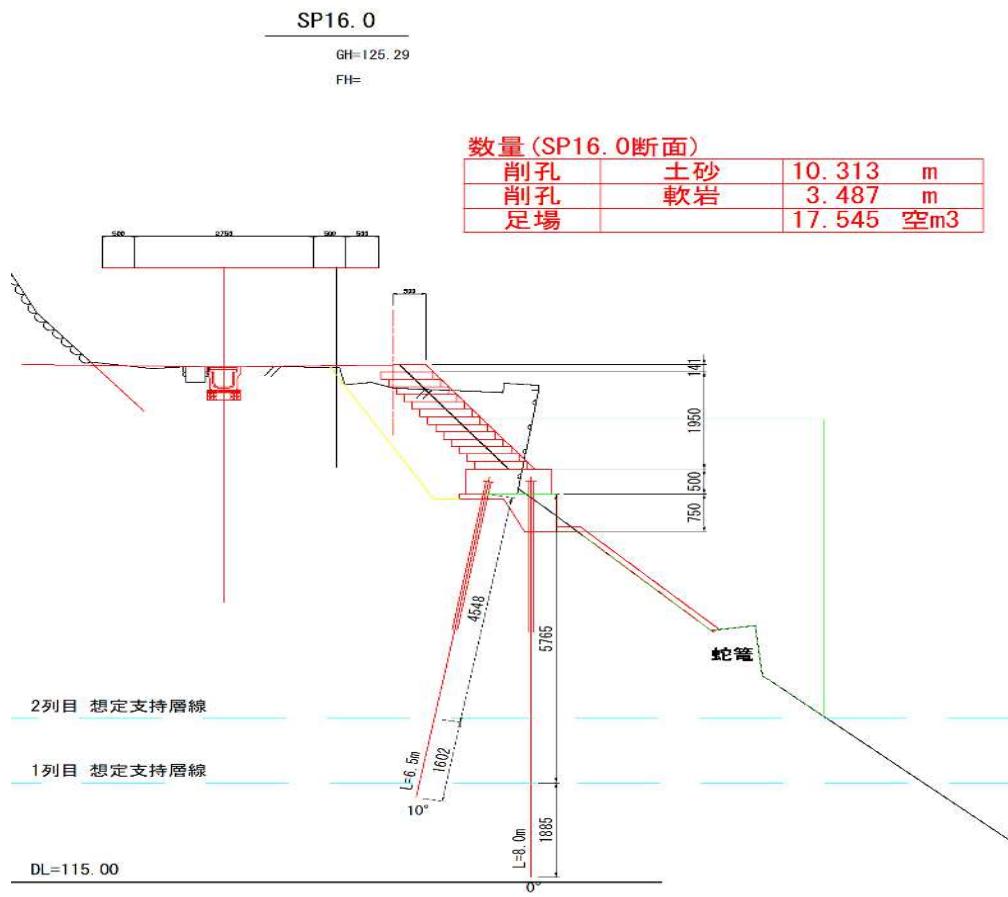
【芯材構成と数量】		全体当り		芯材材料												頭部処理材	
項目	種別	数量 (本)	芯材長 (m)	SP32Nボルト(本)						カプラー (個)		先端支圧版 (個)		口元補強管 L=2.0m(個)			
				L=3.0m	L=2.5m	L=2.0m	L=1.5m	L=1.0m	L=0.5m	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)		
L=6.5m	44	286.0	88	0	0	0	0	44	88	132	44	44	44	44	44	88	
L=8.0m	42	336.0	84	0	42	0	0	0	84	126	42	42	42	42	42	84	
全体数量																	
全体合計	86	622.0	172	0	42	0	0	44	172	258	86	86	86	86	86	172	

## 足場工 数量計算表

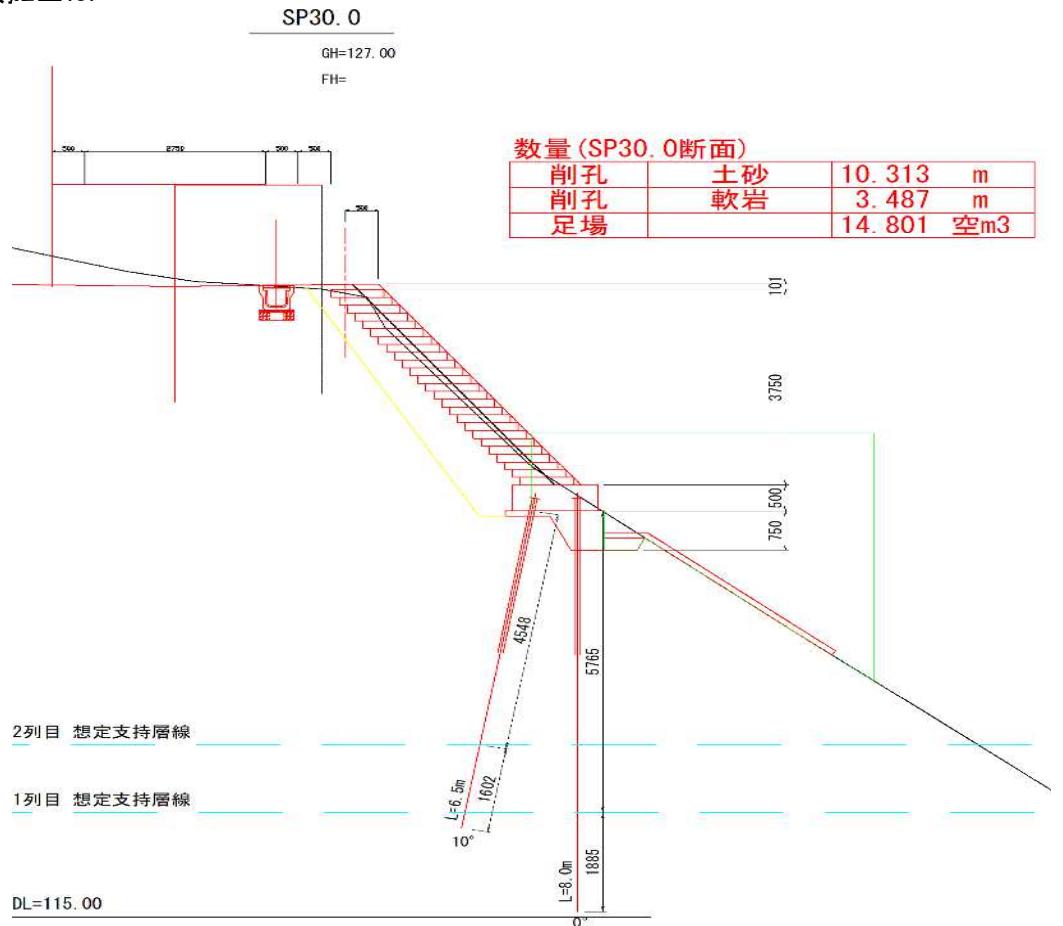
数量根拠図(1)



数量根拠図(2)

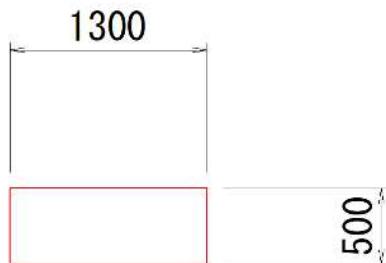


数量根拠図(3)



## 數量計算書

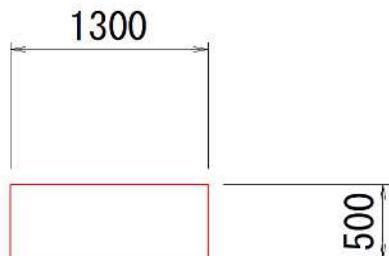
## コンクリート打設工(キャッピングビーム)



断面積  $A=0.650\text{m}^2$

## 數量計算書

## 型枠工(キャッピングビーム)

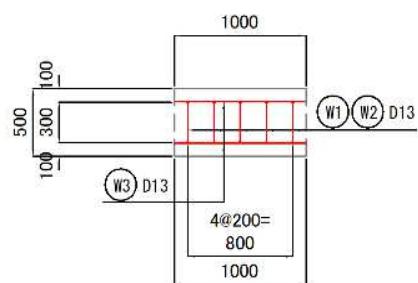


断面積  $A=0.650\text{m}^2$

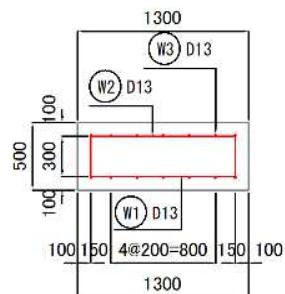
## 數量計算書

## 鉄筋工(キャッピングビーム)

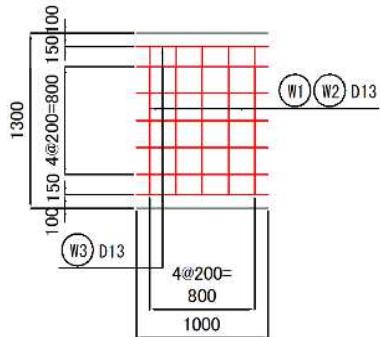
### 正面図



## 断面図



## 平面圖



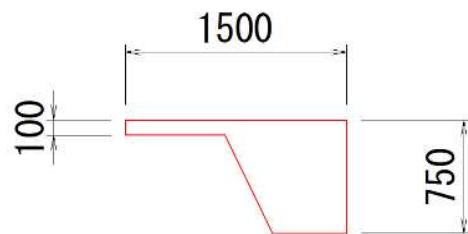
## 鉄筋表

(延長1mあたり)

名称	鉄筋径	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	1本当り重量 (kg)	重量 (kg)	摘要
W1	D13	1.100	5	0.995	1.09	5.5	——
W2	D13	1.900	5	0.995	1.89	9.5	□
W3	D13	1.000	14	0.995	1.00	14.0	——
D13				計	29.0	kg	
							合計
							29.0 kg

## 數量計算書

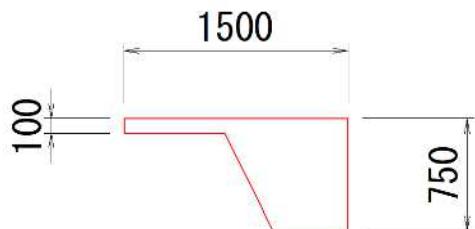
## コンクリート打設工(均しコンクリート)



断面積  $A=0.581\text{m}^2$

## 數量計算書

### 型枠工(均しコンクリート)



断面積  $A=0.581\text{m}^2$

10-1. 作業土工（排水工）

数量計算書

作業土工

[単位 :  $m^3$ ]

測 点	距 離 (m)	床堀			埋戻しD (W1 < 1m)		
		断面 ( $m^2$ )	平均 ( $m^2$ )	数量 ( $m^3$ )			
SP 0.0	0.000	0.7			0.5		
SP 10.0	10.000	0.7	0.70	7.0	0.5	0.50	5.0
SP 16.0	6.000	0.7	0.70	4.2	0.4	0.45	2.7
SP 20.0	4.000	0.7	0.70	2.8	0.4	0.40	1.6
SP 24.5	4.500	0.7	0.70	3.2	0.4	0.40	1.8
合 計	24.500			17.2			11.1

[単位 :  $m^2$ ]

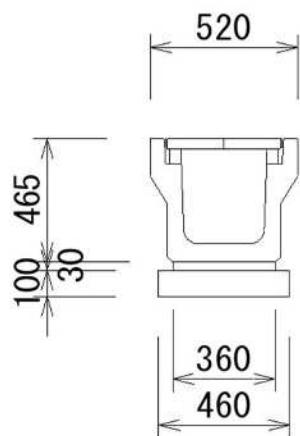
測 点	距 離 (m)	基面整正					
		幅 ( $m^2$ )	平均 ( $m^2$ )	数量 ( $m^2$ )			
SP 0.0	0.000	0.46					
SP 10.0	10.000	0.46	0.460	4.60			
SP 16.0	6.000	0.46	0.460	2.80			
SP 20.0	4.000	0.46	0.460	1.80			
SP 24.5	4.500	0.46	0.460	2.10			
合 計	24.500			11.30			

## 10-2. 排水工

### 排水調書

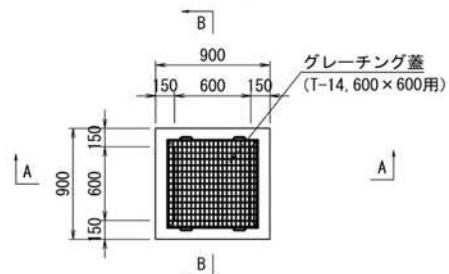
項目	種別	規格	単位	数量	摘要
道路排水工	落蓋側溝	PU3-B300-H300	m	52.0	T14用グレーチング蓋
	1号集水枠	B600 × L600 × H800	箇所	1.0	グレーチング蓋
					T-14, 600 × 600用

## 単位当たり計算書(1)

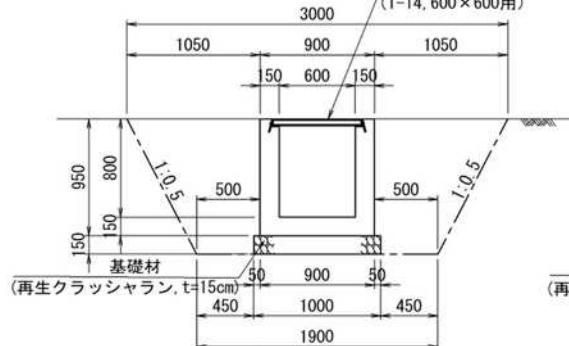


10m当たり

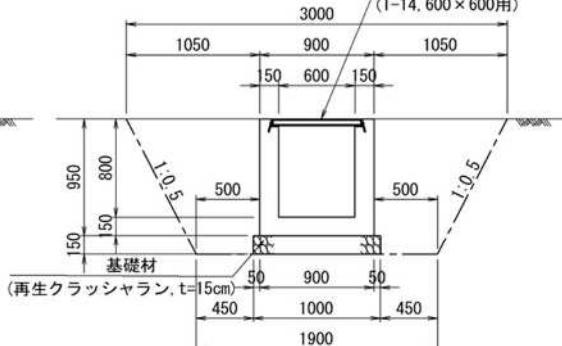
平面図



A-A断面 グレーチング蓋 (T-14, 600×600用)



B-B断面 グレーチング蓋 (T-14, 600×600用)



種別・規格	計算式	数量
コンクリート	$V = 0.90 \times 0.90 \times 0.95 - 0.60 \times 0.60 \times 0.80$	= 0.48 $m^3$
※施工パッケージ		
$\sigma_{ck} = 18N/mm^2$		
0.46m <sup>3</sup> 超0.49m <sup>3</sup> 以下		
グレーチング蓋	$n =$	= 1 1組
床掘り	$V = 1.1/3 \times (3.0^2 + 1.9^2 + \sqrt{3.0^2 \times 1.9^2})$	= 6.7 $m^3$
土砂		
小規模		
埋戻し	$V = 6.7 - (0.9 \times 0.9 \times 0.95 + 1.0 \times 1.0 \times 0.15)$	= 5.8 $m^3$
流用土		
小規模		

## 11-1. 構造物撤去工

### 数量計算書

#### U型水路

[単位 :  $m^3$ ]

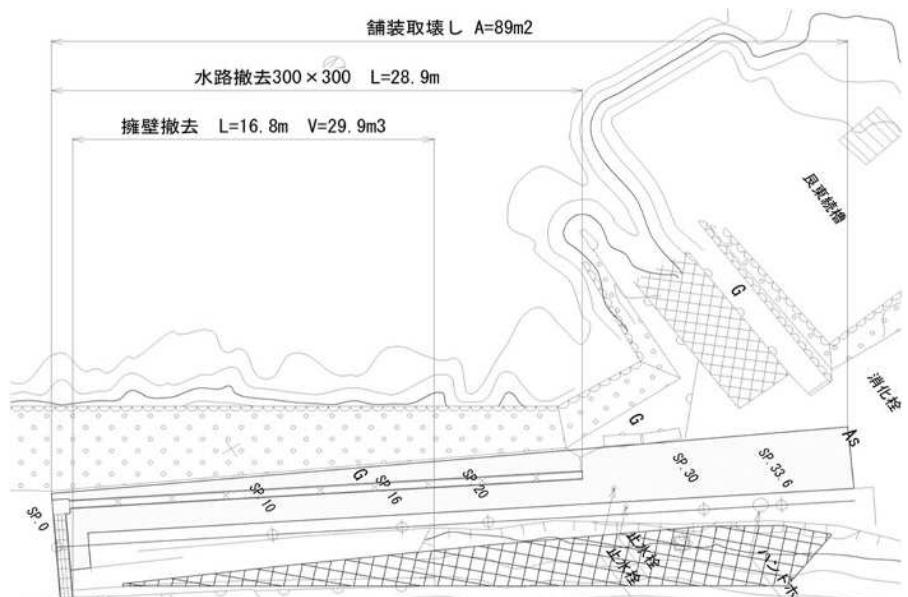
測 点	距 離 (m)	U型水路撤去				
		断面 ( $m^2$ )	平均 ( $m^2$ )	数量 ( $m^3$ )		
SP 0.7	0.000	0.1				
SP 10.0	9.300	0.1	0.10	0.9		
SP 16.0	6.000	0.1	0.10	0.6		
SP 20.0	4.000	0.1	0.10	0.4		
SP 24.5	4.500	0.1	0.10	0.5		
横断水路	5.100	0.1		0.5		
合 計	28.900			2.9		.0

#### 重力式擁壁

[単位 :  $m^3$ ]

測 点	距 離 (m)	重力式擁壁撤去				
		断面 ( $m^2$ )	平均 ( $m^2$ )	数量 ( $m^3$ )		
SP 0.5	0.000	1.7				
SP 10.0	9.500	1.7	1.70	16.2		
SP 16.0	6.000	2.0	1.85	11.1		
SP 17.3	1.300	2.0	2.00	2.6		
合 計	16.800			29.90		

#### 舗装撤去



## 12-1. 補装工

### 数量計算書

#### 補装準備工

[単位 : m<sup>2</sup>]

測 点	距 離 (m)	不陸整正					
		幅 (m)	平均 (m)	数量 (m <sup>2</sup> )	幅 (m)	平均 (m)	数量 (m <sup>2</sup> )
SP 0.0	0.000	1.34					
SP 10.0	10.000	1.43	1.390	13.90		—	—
SP 16.0	6.000	1.55	1.490	8.90		—	—
SP 20.0	4.000	1.69	1.620	6.50		—	—
SP 24.5	4.500	1.69	1.690	7.60		—	—
SP 24.5	0.000	3.48	2.590	0.00		—	—
SP 30.0	5.500	3.48	3.480	19.10		—	—
SP 33.6	3.600	3.75	3.620	13.00		—	—
SP 37.0	3.400	3.75	3.750	12.80		—	—
合 計	37.000			81.8			.0

#### アスファルト補装工

[単位 : m<sup>2</sup>]

測 点	距 離 (m)	表層 (密粒度アスコン) t=4cm			路盤工 (再生粒度調整碎石RM-25) t=15cm		
		幅 (m)	平均 (m)	数量 (m <sup>2</sup> )	幅 (m)	平均 (m)	数量 (m <sup>2</sup> )
SP 0.0	0.000	3.23			3.23		
SP 10.0	10.000	3.23	3.230	32.30	3.23	3.230	32.30
SP 16.0	6.000	3.23	3.230	19.40	3.23	3.230	19.40
SP 20.0	4.000	3.23	3.230	12.90	3.23	3.230	12.90
SP 24.5	4.500	3.23	3.230	14.50	3.23	3.230	14.50
SP 24.5	0.000	3.75	3.490	0.00	3.75	3.490	0.00
SP 30.0	5.500	3.75	3.750	20.60	3.75	3.750	20.60
SP 33.6	3.600	3.75	3.750	13.50	3.75	3.750	13.50
SP 37.0	3.400	3.75	3.750	12.80	3.75	3.750	12.80
合 計	37.000			126.0			126.0

#### アスカーブ

$$L = SP. 0.0 \sim SP. 37 = 37.00 \text{ m}$$

### 13-1. 防護柵工

#### 延長調書

項目	種別	規格	単位	数量	摘要
防護柵工	防護柵	土中用 (H=1.10m)	m	37.0	